

広報

うわじまちくしょうぼう

第63号

宇和島地区消防本部
宇和島地区防火協会
<http://www.119.uwajima.ehime.jp>



秋の火災予防運動

11月9日～11月15日

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

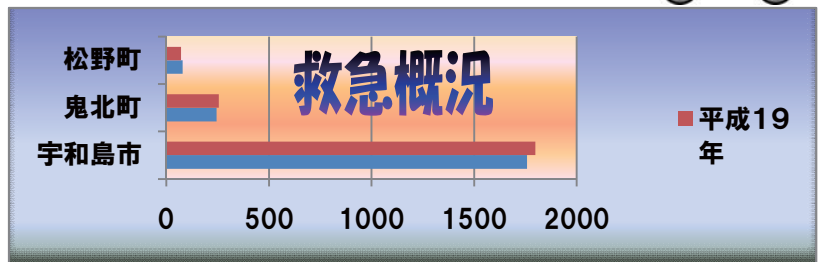
タバコは、絶対やめる。
ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する。
寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
お年寄りや体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる。



火災・救急速報 (平成20年上半期)



平成20年上半期(1/1～6/30)に宇和島地区管内で発生した火災件数は21件で、前年の22件に比べて1件の減少となります。また、月平均出火件数については3.5件となり、およそ8日に1件の割合で火災が発生したことになります。

火災における損害額は895万7千円で、前年の3037万7千円を大きく下回り、火災1件の平均損害額は42万7千円となります。

出火原因別の件数は、コンロ・たき火がそれぞれ4件、ストーブ3件、放火・放火の疑いは2件です。

救急車の出場件数は2,091件で、前年に比べて43件減少しています。1日あたりの平均出場件数は約5.7件で、約253分に1件のペースで救急出場したことになります。搬送人員において、1,986人で前年に比べて82人減少しています。

事故種別の搬送人員で多いのは、急病1,256人、一般負傷290人、転院搬送208人、交通事故170人です。

住宅用火災警報器

不適正な訪問販売にご注意!!



財団法人 日本防火協会

だましのテクニック 1 消防職員、市町村職員等を装う



ポイント

- 消防職員等が住宅用火災警報器の訪問販売を行うことはありません。
- 消防職員等が尋ねてきたら、身分を証明するものをみせてもらいましょう。

他の手口

- 業者と同伴で訪問し「法律で決まったから、すぐに設置しないとだめ」などと設置を求めます。
- 自分たちと手を組んでいる設置業者を、名指しで指定してきます。

だましのテクニック 2 恐怖心をあおる、おどす



ポイント

- 法律で義務化され、設置しないと罰則をとられるなど恐怖心をあおり、おどします。
- 住宅用火災警報器の未設置については、罰金などの罰則の適用はありません。

他の手口

- 「火災が起きたとき罰則が適用される」「住宅用火災警報器を設置しないと火災保険がおりない」「近所で設置していないのはお宅だけ」等、恐怖心をあおり、おどします。

だましのテクニック 3 特別価格を強調する



ポイント

- 値段の相場は約4,000円～9,000円が中心です。
- 日本消防検定協会が性能を確証した製品にはNSマークが入っていますので、購入の目安としてください。

他の手口

- 「今なら特別価格です。すぐにご契約を」
- 「他のお店だともっと高いですよ」

だましのテクニック 4 考える時間を与えない



ポイント

- 業者は即決・即金を求め、すぐに去ることを繰り返します。
- お金を払えば、「領収書をもって来ます」と言っただけで戻ってきません。

他の手口

- 住宅用火災警報器の設置状況の調査などと言い、販売や設置と直接関係のない口実で住宅内に入り込み、勝手に住宅用火災警報器を設置しはめます。

住宅用火災警報器の購入等について不明な点があれば、宇和島地区広域事務組合消防本部予防課 TEL 0895-22-7501まで

火災と救急・救助は119番

セルフスタンドでの事故防止

ドライバー自らが給油を行うセルフサービス方式のスタンドは年々急増し、最近宇和島市内でも見かけるようになりました。一方で、全国的に操作方法を熟知していない利用者の人為的ミスや、静電気による火災・吹きこぼれが発生しています。

これらの中には、利用者が給油をするとき簡単な事故防止ポイントを知っていれば防げたと思われるものもあり、利用者は自分の身を守るためにも正しいセルフスタンドの利用方法を習得する必要があります。

停車位置に駐車します



給油口の位置を確認



ギアはパーキング

給油口を開けます



キャップはまだ開けません

操作手順を確認



操作手順はスタンドによって異なる場合がありますので、必ず確認する

セルフスタンドでは誘導が無いので周りに注意して！

キャップを開けます



キャップはキャップ置場に！

静電気除去シートにタッチ



キャップを開ける前に！

静電気による火災も発生しています

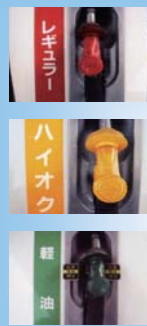
燃料をオーダー



自動車に適した燃料をオーダーします

レンタカー等の普段乗らない車で利用するときは特に注意

ノズルを取り出す



燃料によってノズルの



給油ノズルを差し込



止まるところまで確実に差し込む
給油を開始したら途中で手を放さない

ノズルのレバーを引く



止まるところまで確実にひく

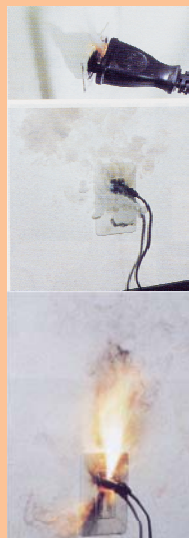
確実な操作が行われていないと安全装置が働かないことがあります
給油が自動的に止まったらそれ以上は給油しない

その他の注意事項 ・火気厳禁 給油の際には給油口から大量のガソリン蒸気が発生しています。
・ガソリン容器に給油するときは店員に給油してもらう。

もうすぐ師走、大掃除のついでに家中のコンセントも点検して大



どうすれば防げる？
常に差したままにしているプラグは、時々掃除をして埃を取り除き、特に普段目につかないコンセントは気を付けましょう。
長期間使用しないプラグは抜いておきましょう。
トラッキングが起これにくい器具を使用しましょう。



トラッキング現象って何？
テレビ、冷蔵庫、洗濯機などの家電製品の電源プラグをコンセントやテーブルタップに長期間差し込んでいると、コンセントとプラグとの隙間にほこりが徐々にたまっていきます。このほこりが湿気を吸うことにより、発熱してプラグの電極間で火花放電が起これ、発熱して発火に至ることを『トラッキング現象』といいます。

トラッキング現象による火災を防ごう！

